

美しい里山を次世代につないでいく法人経営

【類型】 梅・四方竹等栽培 + 作業受託

【組織名】 (農) 梅ノ木ファーム (平成30年4月設立)

【所在】 高知県高知市鏡梅ノ木

【構成戸数・人数】 10戸・13人

【経営規模】

梅 (全作業受託)	80a
四方竹	20a
水稲、山菜、ソバ等	34a
地域作業受託 (鳥獣害対策、草刈等管理)	



設立総会 (全組合員)

設立の経緯

- 平成21年度に、集落営農組織 (任意団体) を設立し、こうち型集落営農組織として、地域にあった作物の検討や、共同での栽培 (野菜、四方竹、葉草等) に取り組んできた。
- 集落営農塾参加を機に、より地域からの信頼や継続性を高めるため、法人化に取り組むことになり、検討を重ね、平成30年4月16日「地域とともに美しい里山を次世代へ」をスローガンに、法人を設立した。

取組の特徴・効果

- 地域の活動と連携して、草刈等の管理作業や獣害対策 (柵の設置 延長距離約4km) 等の地域を守る取り組みを行っている。
- 園主が収穫出来なくなった梅園の管理を受託し、収穫販売を行っている。他にも、水稲、四方竹、山菜、ソバ、ラッキョウを栽培することで、地域の農地を守っている。
- 29年度から新たに杉苗のコンテナ栽培に取り組み、30年度に販売を実施した。
- 任意組合から機械を無償で借り受け、活動については、全部法人が引き継いで行っている。
- 現在守り育てている梅ノ木集落を次世代につないでいくため、新たな取り組み (集落活動センター等) も検討している。

【具体的な取組内容】



写真

上左 梅の剪定講習

上右 水稻収穫

下左 理事会

【主な機械・施設】

任意組合から無償で借受

倉庫 1棟 100㎡

管理機(アタッチメント含む) 1台 7ps

チップパーシュレッダー 1台 21ps

畦塗機 1台

電動剪定はさみ 1台

バインダー 1台

【課題・今後の取組】

- 取り組みを次世代につないでいくため、任意組合から法人に移行したが、新たな担手の確保が課題となっている。そのためにも、法人の所得を増やす必要がある。
- 地域の農地の所有者が県外等に行っている場合があり、手続き等が難しくなっている。
- こうした地域の課題を解決するため、理事会は当面月2回開催し、組合員や関係機関との連携を密に活動していく。